

## 平成 30 年度海外研修を含む全学教養科目（夏 NU-OTI）奨学金等の申請手続きについて

名古屋大学の対象科目履修者は、以下 2 つの奨学金等の支給対象者として自動的に推薦され、学業成績等を考慮し候補者が決定されます。選考結果については、学生交流課から直接メールにて連絡があります。

対象となる科目：アジア現代事情 I（世界経済外交大学等）

米国現代事情 I（ノースカロライナ州立大学等）

### （1）名古屋大学海外留学奨励制度（短期研修）※返還不要

短期海外研修の趣旨を理解し、対象科目の成績が優秀である者を選出し、名古屋大学基金から往復の航空運賃を支給する予定。

○支給金額：往復航空運賃補助として最大 10 万円

○支給時期：平成 31 年 1 月以降（対象科目単位認定後に選考を行います）

○人数：若干名

○対象者：以下の要件を全て満たす者の中から、選考。

- ① 学業成績が優秀で、選考時の前年度（平成 29 年度）の成績評価係数 2.5 以上の者
- ② 当該海外短期研修に係る全学教育科目を履修し、A 以上の成績で単位を取得した者
- ③ 海外研修で優秀な成績を修めた者

### （2）日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）奨学金 ※返還不要

○支給月額：7 万円/月（渡航先国：ウズベキスタン）…アジア現代事情 I

8 万円/月（渡航先国：アメリカ）…米国現代事情 I

○支給時期：研修先での在籍確認後（研修中もしくは研修直後）

○人数：科目により異なる

○対象者：以下の JASSO の支給要件を満たす者の中から、選考。

- ① 成績評価係数 2.30 以上（平成 29 年度の成績から算出）を満たす成績優秀者
- ② 日本国籍（二重国籍含む）を有する者又は日本への永住が許可されている者
- ③ 家計上、自力での留学が困難である者  
（平成 30 年度第二種奨学金在学採用の家計基準に合致する者を優先）

※ 成績評価係数は平成 29 年度前期と後期の成績から算出します。

1 年生は成績評価係数を算出できないため、受給資格②③を満たす場合において、以下の者を有資格者として選考します。

(1) エッセイ、(2) 事前授業への出席、学習意欲、宿題等の平常点を、それぞれ 4 段階 (A-3・B-2・C-1・D-0) で評価し、その平均点が 2.30 以上である者

<エッセイについて（1年生のみ）>

★提出期限は6月3日（日）とする。

題：現地調査やグループワークで取り上げるテーマに関わる文献の書評  
（図書については、履修決定後、授業担当教員から指示があります）

形式：ワードA4サイズで1枚程度、冒頭に学籍番号・氏名・所属学部を記載

提出先：授業担当教員にメール添付にて提出

- ※ 奨学金支給対象者のうち、経済的困窮者については渡航支援金（16万円）の支援があります。詳細は家計基準申告用に配布する資料を参照のこと。
- ※ 他団体等から留学に係る奨学金として、本制度により受給する金額を超える奨学金を併給することは認められません。

JASSO 海外留学支援制度（協定派遣）

[http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study\\_a/scholarship/haken/index.html#01](http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_a/scholarship/haken/index.html#01)

奨学金に関する問い合わせ先：

教育推進部 学生交流課 学生交流係（国際開発研究科棟1階）

TEL: 052-789-5733      Email: exchange@adm.nagoya-u.ac.jp